



言葉をつなぐ 心をつなぐ 家族をつなぐ

「親守詩」作品募集

平成29年度



子から親へ、 感謝の気持ちを込めて

「親守詩」をご存じですか？「おやもりうた」と読みます。
子守唄は、親から子へですが、
その逆に、子から親へ、俳句、和歌、連歌、
エッセイなどで感謝や親愛の気持ちを伝えるのが親守詩です。
言葉による新しいコミュニケーションを通して、
家族の絆、親子の絆を深めていきましょう。
皆さんからの心温まる作品応募をお待ちしております。

テーマ 親子の絆、親への感謝

応募方法 次のいずれかで応募して下さい。

- ①定型詩… 俳句形式 5・7・5字
- ②連歌… 子が上の句の5・7・5字、
親が下の句の7・7字を作る形式
- ③作文・詩… 140字以内
短歌形式 5・7・5・7・7字

※応募は裏面の申し込み用紙か、
まほろば教育事業団HPの応募コーナーより行うことができます。

締切

1次募集 平成29年7月16日(日)
2次募集 平成29年8月31日(木)

募集団体



認定NPO法人
まほろば教育事業団
(親守詩全国大会運営団体)

お問い合わせ

認定NPO法人まほろば教育事業団
東京都渋谷区神山町 24-11-202
TEL 03-3485-6554
メール info@mahoroba-ed.org
HP http://mahoroba-ed.org



第4回親守詩全国大会(主催/親守詩実行委員会 共催/毎日新聞 後援/内閣府、文部科学省、日本PTA全国協議会ほか)は9万点を超える応募があり、今年も心あたたまる、感動の作品が多数集まりました。

応募

まほろば教育事業団に応募頂いた作品より
「家族の絆グッド賞」を決定し、記念品を送付します。

さらに、全作品を各県大会に送付
一部の県大会は二次募集締切前に締切日となります。(親守詩全国大会HP参照)

親守詩地方(各県)大会

親守詩全国大会

URL <http://oyamoriuta-zenkoku.jp/>

親守詩を作ってみよう

1 まずは親守詩を声に出して読んでみよう

俳句形式 (5・7・5字)

5 7 5

- ・ありがとう 背中にむけて いってみる
- ・大好きな 母さんおぶるの 僕の夢
- ・何気ない 会話がとても 宝物
- ・帰り道 いつも楽しみ 母の味
- ・お父さん 祖父^{そふぼ}母の思い出 教えてね

連歌

子5・7・5字+親7・7字の言葉のキャッチボールの作品です。

- (子) 「おかえり」と 母さんの声 うれしいな
- (親) 君の「ただいま」 極上^{ごくじょう}の幸
- (子) 四にんぶん かぞくのぶんも くつならべ
- (親) 後ろ姿を にっこり見てる

短歌 (5・7・5・7・7字)

- ・本当は ママの娘で 良かったと
- ケンカしたあと ひそかに想^{おも}う
- ・がんばって パパのお仕事 家族のために
- どんなときでも おうえんしてるよ

2 思い出して書いてみよう

みんなのすこやかな成長を愛深く見守り、支えてくださるお父さん、お母さん。みなさんはどんな時の思いを言葉にして伝えたいかな。思い浮かんだことを書いてみよう。



3 さあ、親守詩を作ってみよう!



親守詩応募用紙 FAX03-6912-1720

ホームページからも応募できます

	5	7	5	定型詩の部	作文・詩の部 (子から親へ 140字以内の短文形式) ※短歌形式5・7・5・7・7字はこちらにお書きください。	学校・園	電話番号	住所	氏名	ふりがな	
	7	7	5	7	5	連歌の部	(担当者名)	自宅・学校・園・所属	自宅・学校・園・所属	学年	年齢